

有形文化財 建造物／県指定

おおみやひめじんじゃほんでん

大宮姫神社本殿 [I-9]



大宮姫神社は愛宕町付近にあった大宮古社を天正13年(1585)に宗家松浦氏第16代宗金親が現在地に移転したものである。現在の本殿は江戸時代初期の延宝7年(1679)に建て替えられており、長崎県下でも最古級の神社建築物である。本殿の中には祭神である豊玉姫の木像とともに、宗金親と孫の幸松丸とみられる木像も納められている。

住 佐世保市竹辺町98

P なし

案 なし

TEL 0956-24-1111

交 市営、西肥バス 家畜保健所前バス停

休 ー

